

入場無料
定員100名

地域におけるエネルギー自立で持続可能な発展を！

未来の普通のエコ生活とは どのように実現するか



写真提供：ソフトエネルギープロジェクト

地域のエネルギー自立を目指した シンポジウム

2015年3月7日（土） 13:00～16:30

広島大学理学部E102講義室

■挨拶 広島大学総合科学研究科研究科長 吉田 光演
■オリエンテーション 広島大学総合科学研究科 佐藤 高晴

<講演>

- ❖市民・地域が主役の自然エネルギー普及の仕組み
特定非営利活動法人気候ネットワーク 豊田 陽介
- ❖環境先進都市を目指す豊田市の取組
豊田市環境モデル都市推進課 高部 広明
- ❖エネルギー消費地(宝塚市)再エネ導入推進の取組
宝塚市新エネルギー推進課 政処 剛史
- ❖東広島市のエネルギーと環境のあした
東広島市環境審議会会長 鈴木 寛一

<総合討論>

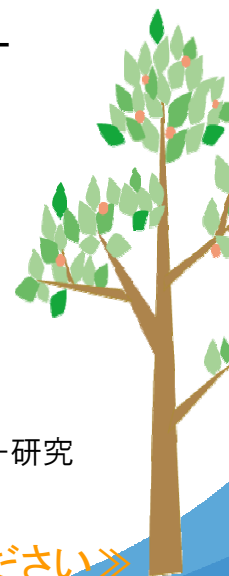
コーディネーター：東広島市市民協働センター 薦田 直紀

《問い合わせ・申込先》

佐藤高晴 広島大学総合科学研究科
082-424-6520 wpp@hiroshima-u.ac.jp
<http://home.hiroshima-u.ac.jp/wpp/>

主催：広島大学大学院総合科学研究科 21世紀科学プロジェクト資源エネルギー研究
後援：エコネットひがしひろしま
後援：東広島商工会議所、東広島市（予定）
協力：広島大学総合博物館

《裏面もご覧ください》





＜趣旨＞再生可能エネルギー固定価格買取制度により、地域外の資本によるメガソーラーや、大規模な木質バイオマス発電の計画が各地で進められています。しかし、地球温暖化防止に貢献し、地域が持続可能な発展をするためには、小規模分散型の地域に根ざした取り組みが求められています。シンポジウムでは先進地の取り組みを紹介し、東広島市においてエネルギー自立を進めることで持続可能な発展を図る方策を考えます。

こちらへの参加もぜひ！

《シンポジウム交流会》

～ワインと酒とエネルギーのつどいin東広島2015～

日時:2015年3月7日(土)17:00～19:00

場所:北1レストラン

定員:50人(申込み先着順、3月1日〆切)

参加費:4000円(予定)

お申し込み先 佐藤高晴 広島大学総合科学研究科

082-424-6520

wpp@hiroshima-u.ac.jp